

令和4年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和5年6月16日

部	教育委員会生涯学習部	課	スポーツ振興課
---	------------	---	---------

施設名・所在地	函館市民スケート場 函館市金堀町10番8号		
設置条例	函館市民スケート場条例		
指定管理者名	公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団	指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間
指定管理者の特別な要件			選定区分 公 募
設置目的	スポーツの振興を図り、もって市民の心身の健全な発達に寄与するため		
設置年月	令和3年12月	建設費	
構造規模等 耐用年数	市営函館競輪場内 スピードスケートリンク、サブスケートリンク 管理棟（事務室、物品庫、トイレ等）		
開館時間 休館日等	供用期間 12月第2土曜日～2月第3日曜日 供用時間 平日12時～19時、土日祝等10時～19時 休場日 12月31日、1月1日		
料金体系	☐ 利用料金制の採用の有無 無し 一般 600円、生徒（高校生）300円、児童生徒 200円 （20人以上の団体の場合）一般 480円、生徒（高校生）240円、児童生徒 160円		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況 (1) 管理業務 ア 施設の維持管理に関すること（清掃、施設・設備保守点検、修繕、備品管理、敷地内管理） イ 使用の許可および制限に関すること（使用受付・使用許可・使用不許可、使用条件の変更、取り消し等） ウ その他教育委員会または指定管理者が必要と認める業務（施設運営、災害時対応、計画・報告等） エ スポーツを振興する事業の実施に関すること（小学生のための初心者フィギュアスケート教室など） (2) 委託事業 ア 函館市民スケート場使用料収納事務委託 (3) 自主事業 ア スケート靴および用具の貸出し事業			
2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績 ア 広報誌「ステップ・アップ」、ホームページによる広報活動 イ 接遇等研修の実施			

3 市民ニーズの把握の実施状況

ア 利用者アンケートの実施

4 施設の利用状況

・令和4年度の月別利用者数 (単位:人)

	12月	1月	2月	合計
利用者数	6,046	8,961	4,106	19,113

・年度別利用者数

⋮

← 当期指定期間 →

⋮

	令和3年度	令和4年度
利用者数	21,292人	19,113人
使用料収入	5,860,260円	5,335,520円

5 指定管理者の収支状況

⋮

← 当期指定期間 →

⋮

(単位:円)

		令和3年度	令和4年度
収入	委託料	65,272,336	72,298,261
	その他	1,113,547	764,116
	計	66,385,883	73,062,377
支出	人件費	8,488,406	8,758,645
	燃料費	6,407,061	6,286,081
	光熱水費	17,432,583	23,789,178
	修繕費	270,494	362,516
	委託料	23,044,533	23,945,326
	賃借料	426,404	513,328
	その他の支出	9,317,305	8,789,005
	計	65,386,786	72,444,079
当該施設の利用者一人当たりの税金投入コスト		2,790	3,782

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

・実地調査の実施 有 ・ 無

ア 管理業務実績報告書を毎月提出、事業報告書を年次提出

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	業務の履行にあたっては、協定書を遵守し、事業計画書および仕様書で定めた水準以上の取組みを行い、適正な管理運営に努めたほか、初心者を対象とした教室や誰もが楽しめるイベントなど、利用促進に関する事業を実施した。	設置目的である「スポーツの振興を図り、もって市民の心身の健全な発達」に寄与するため、施設の維持管理に努めるとともに、利用者の安全・安心を確保していきたい。
サービスの 質の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	職場内研修など、職員の資質向上に努めているほか、利用者からのアンケート回答や電話による意見等を把握し、その反映に努めている。	今後も職員の資質向上に努め、市民に親しまれる施設を目指し、サービスの向上に努めてまいりたい。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C	経費削減に努め、収支の適正な処理をした。	今後においても、事業収支および経営状況ともに、よりいっそう適正に行うとともに、安定した事業運営に努めてまいりたい。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	業務の履行について、協定書を遵守し、事業計画および仕様書の水準どおり行われた。また、児童生徒を対象とした初心者向け教室の開催により、冬季スポーツの振興が図られた。	新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことにより、令和5年度以降は利用者数が増加すると思われるが、引き続き初心者向けの教室やイベントの実施により冬季スポーツの振興に寄与していただきたい。また、施設内の利用環境を整備し、利用者のみならず地域住民にも親しまれるような施設運営に努めていただきたい。
サービスの 質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	職場内研修など、従業員の資質向上に努め、利用者に配慮された施設づくりがなされた。	市民誰もがスケートに親しむことができるよう、各種研修等を通じてより一層従業員の資質向上を図り、また、アンケート回答等により利用者ニーズを把握し善処していくことで、利用者が満足のいくサービスの提供に努めていただきたい。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C	経営状況に問題はなく、事業収支が適正であった。	今後も経費節減などにより、安定した事業運営に努めていただきたい。

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。